

常陸太田ロータリークラブ

HITACHI-OTA ROTARY CLUB

R I 第2820地区

No.13834

(1960年1月13日設立)



R I 会長方針



会 長 塩原 吉博
 例 会 場 常陽銀行太田支店2F
 例 会 日 毎週水曜日/12:10~13:10
 最終例会18:30 レストランばんび
 会報委員 鹿志村 勇夫・篠原 啓一・木村 幸裕

(先週例会) 2018年3月28日 NO. 28

(本日例会) 2018年4月4日例会 (通算NO. 2834)

本日のプログラム (4月4日)

- ◎ 月例セレモニー
- ◎ 会長タイム
- ◎ 幹事・副幹事報告
- ◎ 委員会報告
- ◎ ロータリーの友から

◎ 四つのテスト唱和

◎ 会長タイム (塩原吉博会長)

こんばんは。本日は大作さんのイニシエーションスピーチと歓迎会という例会になります。女性会員として大作さんに入っていたことは会員全員の大変な喜びです。会員増強は毎年の課題であり、ロータリー全体の課題でもあります。後半も頑張ろうということで、早速月曜日にはクラブ奉仕第1の委員会を行ない、再アタックや情報収集等をしてもらっているというところです。会員増強はノルマではなく、必要な意義が理解された上で長期的に行うことだと思います。基本的には、クラブの活力や好ましい活動をして行く上では年齢層の幅が必要ということが強くうたわれています。経験豊かな年上の方と中堅でバリバリ体を動かしてやれる人と、次の時代を担って行く若い人がバランス良くいるクラブが活力あるクラブで、そこを目指しましょうということです。また、自然退会ということは当然あるので新しい人が入っ

て来なければロータリー自体が継続しないこととなります。ロータリーを運動と捉え、社会に奉仕して行くという目的を持って活動する素晴らしい運動体だという意識があれば、仲間を増やしたいというのは当然のことです。大作さんは篠原会員が推薦者で入会されましたが、どういう経緯で、どういう気持ちで入られたのかを聞かせていただければ、次の方へのアプローチのヒントになります。スピーチに期待します。

◎ 副幹事報告 (石川副幹事)

大作さんのスピーチ楽しみにしております。
 回覧…市報(青少年の主張弁論大会が掲載)

◎ イニシエーションスピーチ (大作会員)

1月に入会させていただきまして早や3カ月が経とうとしていますが、3月15日までが確定申告の時期で、1年で一番忙しい時期でした。無事に終わって今ちょっとの間だけホッとしているところです。税理士という職業をさせていただいていますが、最初から税理士を目指していたわけではなく、今日は生い立ちから自己紹介を含めてお話させていただければいいかなと思います。

生まれは元的那珂湊市磯崎町、阿字ヶ浦と平磯の間にある所です。海まで歩いて3分、今でも磯崎町には信号がなく、そんなのどかな町で育ちました。磯崎小学校、平磯中学校と地元で学び、

水戸第二高等学校に進学、最初の転機は大学をどうするかという選択でした。中学校で英語の授業が始まって、私は英語というものに非常に興味をひかれました。中学校の時の夢は、今から考えるととても恥ずかしい夢なのですが「世界に羽ばたく女性になる」と書いています。英語を使った職業に就きたいと決めて高校に進学し、それなりに勉強もしたと思います。通訳か翻訳家になって世界を回りながら仕事をしようと思っていました。神田経理の今は亡き先代所長と私の父が40年以上一緒に仕事をさせていただいていた関係でこの職業に馴染みはあったんですが、良く言えば自立心旺盛、悪く言えば自己中心的・我儘というか、絶対にこの職業に就こうとは思っておりませんでした。大学も外語大に行こうかと考えていたのですが、「とりあえず資格を取ってみなさい」と父と先代所長から話があった関係で、中央大学商学部に進学をしました。1、2年生の時にはバイトに明け暮れてお金を貯め、短期でロンドンに留学をしたりして、本当に通訳になれる気でいました。税理士の資格を取ったら好きなことをしていいと言われていたので、3年の時から大学に通いながら大原簿記学校にも行って勉強を始めました。4年生までの2年間で税理士の資格を取ることができました。英語の勉強はコツコツやっていたので通訳になる気でいたのですが、税理士の資格は試験に合格しても2年間の実務の経験がないともらえないので、先代の所長と父に「とりあえず2年間どこかの事務所で働いてみなさい」と説得され、着々とレールが敷かれて行った感じです。英語も使いながら税理士の仕事ができるころもあるのではないかと探した時に、以前は世界五大会計事務所と言われていたアンダーセンに入社し、エンロン事件でアンダーセンが解散した後はKPMGの事務所で、理想であった英語を使つての仕事を楽しんでおりました。いずれは海外の支社に行けたらいいなと思いながら、我儘に1人で育ってきたような気持ちで20代半ばまで突っ走っていました。いろいろなことがあって自分の思い通りにいかないんだということが起きたのが28歳くらいの時でした。KPMGを退職して茨城へ戻り、すぐ先代の所長のもとで勉強させていただくことになりました。いろいろな人に支えられて税理士の資格

を取らせてもらったから今こうやって生きていけるというのが身にしみてわかりました。自分の気持ちが変わってきたところでのもう1回の転機が、先代の所長の突然の他界です。税理士法人は2名以上の税理士がいないと法人としてやってはいけないという法律になっています。誰かパートナーを見つけなければいけないというピンチの時に、中央大学商学部の先輩とアンダーセンの時に同期だった友人がご結婚されていて、東京で事務所をやっていることが分かり、連絡を取って事情を説明しましたら即助けてもらえることになり、東京と茨城ではありますがお互いに助け合いながら事務所を運営させていただいています。人との縁を身にしみて感じたこの何年間です。入会させていただいたのも人とのご縁がとても大事なものだと感じていましたので、何か皆様のお役に立てたらいいんじゃないかと思ったからです。まだまだ若くて未熟な私ですが、末永くよろしく願いいたします。

◎ 「お花見家族会」のお知らせ(草野会員)

4/4(水)にお花見家族会を企画しました。ご家族そろってご参加ください。出席の方は出欠表に記入してください。

◎ ニコニコボックス (小倉委員長)

共通テーマ

「大作さんイニシエーションスピーチ

楽しみにしています。」19名

今週計 21,000円

累計 953,260円

◎ 出席委員会報告 次回発表

全会員数	出席者数	免除者欠席数	出席率
33名	--名(mu-)	-名	--.-%

前週訂正出席率 --.-%(メイクアップ -名)



大作さんのイニシエーションスピーチ